

【コミッション概要】

構成組織：橿原市、奈良県、橿原市スポーツ協会、奈良県スポーツ協会、橿原市自治委員
連合会、橿原商工会議所、橿原市観光協会、総合型地域SC など

設立年次：令和元年5月30日

SC特徴：ホストタウン交流事業や包括協定締結クラブとの連携、飛鳥・橿原の地域資源を
活用した多角的なスポーツツーリズムの推進

HP：準備中



カザフスタンパラリンピック選手団から御礼のメッセージ動画
(当市からのオリジナルマスク&メッセージ動画送付への御礼)
※東京2020パラリンピック競技大会開催中

【主な取組例（計画）】

①ホストタウン交流事業

東京2020オリンピック・パラリンピック大会において登録されたホストタウン相手国（カザフスタン・ウクライナ）とリモートを活用した交流事業等を継続する。スポーツだけでなく文化的交流にも取り組み、相手国の文化を市県民に広く発信。また、両国向けに日本文化の発信事業も行う。

②スポーツ合宿の誘致

橿原運動公園・県立橿原公苑陸上競技場を中心とした合宿誘致に向けて、スポーツ施設面・宿泊施設面・観光施設面、ターゲットとする競技種目・年齢層などの検討を行う。

③各種スポーツイベントの開催・誘致

「飛鳥RUN×2リレーマラソン」など飛鳥・橿原の地域資源を活用した特色のある大会をコロナ禍を考慮してオンライン方式で実施予定。また、近隣府県からもアクセスの良い「橿原運動公園」を中心に様々な大会を開催し、スポーツの推進を図る。



橿原運動公園（多目的府ラウンド「ヤタガラスフィールド」）



飛鳥RUN×2リレーマラソン